

第42回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	杉村ゼミⅡ	チーム名	Happy Rock Anthem
タイトル	世界の幸福度		
テーマ群	c) 公共経済		
メンバー	浜崎貴之、八木雄二、山口拓也、塩田卓望、西村邑介、広瀬礼、山中大地、桑田聖也、中井翔		
研究計画内容	<p>「あなたは幸せですか？」おそらく、すぐに「幸せです」と答えられる日本人は少ないのではないだろうか。日本は経済が豊かで、衛生状態は万全、所得水準は他国と比べて高いため、他国からは理想的な国だと思われるのかもしれない。しかし、社会保障や労働時間の長さ、地域ネットワークの薄さなどが指摘されることもある。</p> <p>幸福度を測る指標は大きく3つあり、それぞれの指標では全く違う国が上位を占めている。OECD「より良い暮らし指標」ではオーストラリア、GNHではデンマーク、地球幸福度指数ではコスタリカが一位となっている。一見すると、幸せの基準が何か想像がつきにくい。</p> <p>そこでそれぞれの指標は何をもとにはかれているのか、違い、共通項を調べてみることにした。</p> <p>また、幸せと一口に言っても何に幸せを感じるかは人それぞれだと思う。まず、日本人の感じる幸せとは何かを知るため、街中の人に「幸せですか？」と聞いてそれは何故なのか様々な観点での幸福度についてしらべ、各年代別、男女別に統計をとりデータでまとめる。</p> <p>そして日本人と外国人との観点の違いを比較するため、指標上位の国の大使館に行き、その国の特色を聞き取りする。</p> <p>また統計的な精度をあげるため、大学の国際交流の場である「あじさいルーム」で様々な国の人たちにアンケート調査を行う。</p> <p>具体性のない幸せという感覚をデータとして視覚化することで、みんなが幸せになる理想を実現するための提案をしたい。</p>		